

関西学院大学に対する相互評価結果ならびに認証評価結果

総合政策学部

【評価項目】7 国際交流

総 評

三 長所の伸張と問題点の改善に向けての取り組み

2 教育内容・方法 (3) 教育研究交流

総合政策学部では、建学の理念に即して、学生に、国内外でのボランティア活動を積極的に推進している。特に、国連ボランティア計画（UNV）に基づく国連情報技術サービス（UNITeS）のボランティア活動、および当該学部から始まり、現在は全学の国際交流プログラムとなっている「国連セミナー」は特色を有するものである。しかしながら、海外ボランティア活動については受け入れ側の体制の問題も考えられるものの、学生数の割には参加人数が少ない。

総合政策研究科は国連を中心とした国際機関と緊密な連携を持つことが特徴的であり、積極的な国連研修への参加、国連職員の専任教員への任用などによって人的交流を行っている。また、毎年、海外から複数の客員教授を招へいしていること、外国の提携大学との研究交流を積極的に推進し、教員の海外への研究出張が徐々に増えていることなども評価できる。したがって、国際交流の推進を重視した目標は、ほぼ達成されているものと判断できるが、目標の一つであるUNITeSへの学生派遣は実施されていない。

大学に対する提言

一 長所として特記すべき事項

1 教育内容・方法 (3) 教育研究交流

- 1) 1997（平成9）年に、総合政策学部で立ち上げ、翌年より全学的国際交流プログラムに発展した「国連セミナー」は、総合政策学部の教育・研究理念に沿うものである。参加者のほぼ半数が同学部学生であり、教育に大いに活用している。